

# メンタルヘルス対策を充実・強化する 改正法案が臨時国会へ提出されます

## 【労働安全衛生法改正案の主なポイント】

- ・医師又は保健師による労働者の精神的健康の状況を把握するための検査を行うことを事業者に義務づけます。
- ・検査の結果は、検査を行った医師又は保健師から労働者に直接通知されます。医師又は保健師は労働者の同意を得ずに検査結果を事業者に提供することはできません。
- ・検査結果を通知された労働者が面接指導を申し出たときは、事業者は医師による面接指導を実施しなければなりません。なお、面接指導の申出をしたことを理由に労働者に不利益な取扱いをすることはできません。
- ・事業者は、面接指導の結果、医師の意見を聴き、必要な場合には、作業の転換、労働時間の短縮など、適切な就業上の措置をしなければなりません。

(2011.10.24 厚生労働省発表参照)

このように、企業では、**従業員のメンタルヘルス対策**について、**組織的、かつ計画的に取り組む必要**が増してきました。

そのため、従来のようなメンタルヘルス不調者への対応に加えて、**未然に病気を防ぐメンタルヘルスカケアへの対応が、**  
**今後ますます重要**になってきます。

**企業のメンタルヘルス耐性を高めるには、**  
**個々人が、メンタルヘルスに対する正しい理解と適切な対応ができるよう**  
**必要な知識や態度を理解する必要があります。**

**一般社員、管理職、人事担当者それぞれが、**  
**それぞれの立場でメンタルヘルスカケアの知識を身につけられるよう、**  
**日本マンパワーでは、各階層別に通信教育をご用意しています。**

**ぜひ、御社のメンタルヘルス対策に、ご活用ください**

**講座紹介は裏面に** 

# メンタルヘルス通信教育のご案内

全社員

## メンタルヘルス・マネジメント®検定 Ⅲ種セルフケアコース

- 受講料 : 法人8,500円(税込8,925円) 一般11,500円(税込12,075円)
- 受講期間 : 2ヶ月(在籍期間4ヶ月)

### ●● カリキュラム

- 第1章 メンタルヘルスケアの意義
- 第2章 ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識
- 第3章 セルフケアの重要性
- 第4章 ストレスへの気づき方
- 第5章 ストレスへの対処、軽減の方法



管理  
監督者

## メンタルヘルス・マネジメント®検定 Ⅱ種ラインケアコース

- 受講料 : 法人9,500円(税込9,975円) 一般12,500円(税込13,125円)
- 受講期間 : 2ヶ月(在籍期間4ヶ月)

### ●● カリキュラム

- 第1章 メンタルヘルスケアの意義と管理監督者の役割
- 第2章 ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識
- 第3章 職場環境等の評価および改善の方法
- 第4章 個々の労働者への配慮
- 第5章 労働者からの相談の方法
- 第6章 社内外資源との連携と労働者のプライバシーへの配慮
- 第7章 心の健康問題をもつ復職者への支援の方法

※団体試験についての詳細は、弊社営業までお問合せください。



人事  
担当者

## メンタルヘルス・マネジメント®検定 Ⅰ種マスターコース

- 受講料 : 法人45,000円(税込47,250円) 一般48,000円(税込50,400円)
- 受講期間 : 4ヶ月(在籍期間8ヶ月)

### ●● カリキュラム

- 第1章 企業経営におけるメンタルヘルス対策の意義と重要性
- 第2章 メンタルヘルスケアの活動領域と人事労務部門の役割
- 第3章 ストレスおよびメンタルヘルスに関する基礎知識
- 第4章 人事労務管理スタッフに求められる能力
- 第5章 メンタルヘルスケアに関する方針と計画
- 第6章 産業保健スタッフ等の活動による心の健康管理の推進
- 第7章 相談体制の確立
- 第8章 教育研修
- 第9章 職場環境等の改善



お問合せ先



東京本社: 03-5294-5070

札幌営業所: 011-221-0377

中部支社: 052-218-4122

広島営業所: 082-249-0945

仙台支社: 022-221-7991

関西支社: 06-6266-3355

九州支社: 092-720-7030